

じかいわごう

「持戒和合」♡むつみあう心を育てる♡

約束を守ることは社会生活の第一歩であり、それをもとにして集団の秩序が保たれます。子どもたちにとって園生活は社会生活の第一歩。約束を守って楽しく遊びましょう。

こどもの日

昔は、男の子のお祝いの日でしたが、今は男女を問わず「子どもたちが健康で元気に成長しますように」と願い、お祝いする日とされています。園でもみんなでこいのぼり会を行いお祝いをしますよ。

浜田市役所にも園で製作したこいのぼりを展示しますので、一緒に見てみて下さいね。



げんきっこ

4・18



春らしい気持ちのいい気候の中で元気っぱいの子どもたちの声が溢れています。新しい園庭で思いきり走り、近所の公園に出掛ける日も多いです。さて、子どもたちが楽しみにしている連休がやってきますね。

「せっかく慣れたところなのに」と連休明けを心配されがちですが、子どもは安心できる場所や先生、友だちがいると自然と遊び始めます。

どうぞ安心して送り出してあげてください。



♡4がつの誕生日会♡

お友だちに冠を渡されて嬉しそうな誕生日の子どもたちでした。お楽しみは中川先生がスケッチブックシアターでいろんな食材をレンジに入れて美味しそうな料理を作ったり、パンケーキのかけっこでも子どもたちはとっても喜んでいました。



交通安全教室の様子から

幼児の交通事故の半数以上は、歩行中に発生しています。そして歩行の中でも特に横断中の事故が最も多いです。(警察庁交通局 交通企画課より)その点を踏まえ、12日の交通安全教室では、信号機の見方と横断歩道の安全な渡り方、そしてのちを守る為に大きな声で「たすけて」と助けを求める練習や「いかのおすし」について教えて頂きました。教えてもらったことを保育の中でも大切に子どもたちに知らせていきたいと思えます。お忙しい中ご参加頂いた保護者の方もありがとうございました。



連休前の持ち帰りについて

連休前には着替え(2階のクラスはカゴごと持ち帰りますので必要な方は大きめの袋を当日ご準備ください)と布団を持ち帰ります。継続で物品を使用されている方は、帽子のゴムが伸びてしまっていないか、衣服は気候に合ったものか確認をして頂き、休み明けに持って来て下さい。

持ち帰りは2日(木)にしますが、早くお休みに入られるご家庭は対応しますので、職員に知らせて下さい。

連休中に家族でお出かけされることも多くなるかと思いますが、怪我や事故に気をつけ、親子で良い時間を過ごして頂けますようにと思っています。また連休明け元気な子どもたちに会えることを楽しみにしています。

水分補給は水・お茶でしましょう

人間の身体の60~70パーセントは水分です。小さい子どもほど水分の割合が増えて、80パーセント近くが水分です。この水分は血液や細胞の間に入っている体液として蓄えられ、上りすぎた体温を下げる為、汗をかいて皮膚から熱を奪って身体を冷やしたり、体の中の不要な物質をおしっこや汗として身体の外へ出すなど大切な役割をしています。このためには体液がいつも一定の量、濃度になっていることが必要で、おしっこや汗で失われた水分を補う水分補給が必要です。園では、家庭から水筒を持たせて頂き、自分のお茶の飲みたい時に飲むことができるようにして、十分な水分補給を行います。活動量が異なるので減り方や気候に合わせて量を調節してください。毎日のことで大変とは思いますが、子どもの健康を守るためにご協力をお願いします。

水分補給のポイント

- 寝る前○起きてから
- 運動の前後○食事のあと
- 入浴の前後○遊びの途中

こんな時は水分が足りていないかも...

- おしっこの回数が減っている
- たくさん泣いた
- たくさん汗をかいた
- グズグズなんだか不機嫌

注意したい飲み物

○ミネラルウォーター...
乳幼児の場合、硬度の高いものを飲むと硬水のミネラル分をおしっこで外に出そうとします。その結果、水分もミネラルも出してしまい水分補給になりません。腎臓に負担もかかります。

○ジュース...
糖分の取りすぎはご飯が食べずらくなり成長に必要な栄養が十分にとれません。その障害は、肥満や糖尿病、虫歯だけでなく、カルシウムやビタミンの不足による精神への影響も危惧されています。また濃い甘い味に慣れると、お茶や水が飲みにくく感じてしまうようになります。

●中身は麦茶・番茶

●氷はいれません

●散歩に持っていく為、肩紐のあるもの

●気温に応じて量の調節をしましょう。

●蓋の開閉の仕方を教えましょう。

●見えるところに名前をかきましょう。

※水筒の持参のないクラスの子どもは園で準備したお茶で適切に水分補給を行います。